

三六会卒業30周年大懇親会

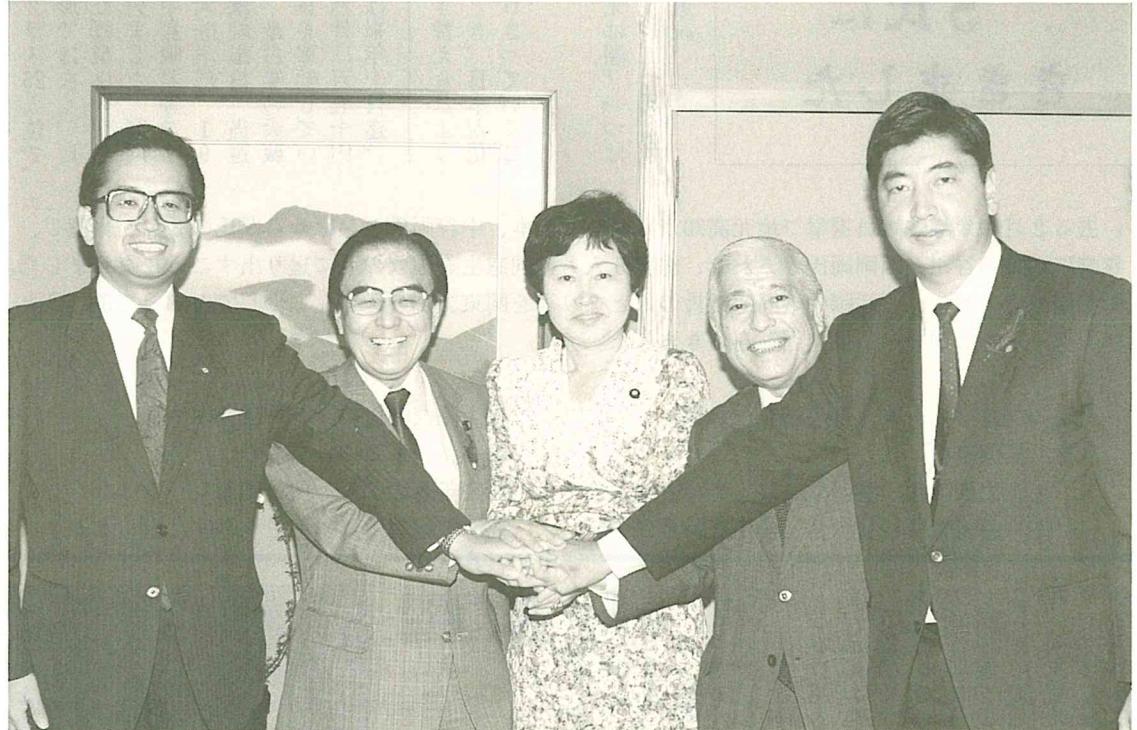
三十六回生(三六会)では卒業三十周年の記念に恩師を招いて大懇親会を計画中、日時:九月十五日(土)六時場所:滋賀瀬田城址・臨湖庵

# 筆山

第10号/1990. 7

土佐中・高同窓会 関東支部会報

〒112 東京都文京区水道1-10-7 同学社気付 03-816-7011 / FAX 03-816-7044 編集人/戸田博之(38回)



国会内の新派閥誕生★★土佐派★★旗揚げ  
左より山本、谷川、西岡、堀、中谷の各氏

「明るい」という事  
母校出身の国会議員が衆参両院あわせて五人になつたといふ。全国的にも注目される快挙で、明るい話題だ。  
明るいといえば私は常々、会社でもどこでもトップは明るくなければいけないと思つてゐる。明るさが活性化をもたらし、社員のやる気を起させるのだと。私が歌を好むのもそんなところに自分なりの理屈をつけてゐる。

議政壇上で活躍されている五氏が、保革をとわず土佐人持前の「質実剛健」の気風をもつて、絶えず政界に新風を吹き込んでくれるなら、迷惑する日本の政治も明るくなろう。また、同窓はもとより県民一人一人がそれを期待しているはずだ。

昨夏の甲子園出場をはじめ明るい話題が始まつた。健学の精神にのつとり、母校が益々発展するよう、祈らずにはいられない。その一つの導火線としても、国会「土佐派閥」の誕生は大きな意味を持つ。

3回 進藤 貞和

「王さま、総理大臣が辞めて帰国してしまいました。」「総理大臣ぐらいいくらでも居るだろ。また誰か呼んでくればよいではないか。」『或るアラブの國で』日本の新聞やTVを見ると毎日誰かが「政治が悪い。政治家がナットラン。」とくちかえしている。そういうえば私が知る限り、戦後ずう一つとそうだった。そんなに政治がダメなのなら、ひとつ提案がある。

この際思い切つて、英國サツチャード女史を日本の首相にお迎えしてはどうか。あちらでは政権が長期にわたつたため、少し飽きられているというから、丁度よいかなどといわけである。いわゆる英國病を、強腕を發揮して退治した功績はなんと言つても大宰相を相手にして一步もたぢろ

ドンナ政治家である。もつとも、こちらが頼みに行つても彼女「なによ!なぜ私が黄色い日本人のために働くのかなきやならないの?」とあの甲高い英語で追い返されそうである。それでは矛先を変えて、ゴルバチョフ氏にお願いしてはどうか。

首相のチャーチャー

来て載く代わりに、いま日本には余つていてソ連にはなくて困つてゐるもので大量贈与する。消費財、資本、技術の三つである。これらがある程度潤沢になれば、ソ連の自由化も少し安定するのではないか。

だから、北方領土などとケチなことを言わず、この際バカル湖以東を割譲して貰う。●JRジャック 大雪の二月の一木会。銀座、神田、中野と飲み回つた常連たち、「こんな日はタクシーより、電車がええ」と、JRに乗つたはよいが、大声の土佐弁でしゃべり、ほたえまわり、ハコは「貸し切り」となる始末。最後の中野のスナック、五月には火事騒ぎまでついて五一バーは続く。

●結婚ラッシュ 五十三回生の学年幹事、高村慎二氏(五月三日)、矢野真実さん(五月十二日)、それぞれ挙式。高

娘二人の大學生・高校受験戦争に大勝利。祝賀の美酒に酔う暇もなく筆山の夏の号の編集スタート。ああ、無情。本業の方では三ヶ月に一回の米国出張。このタイミングがレイアウトの最後の詰めと不思議に何時もドンピシヤリ。藤宗君、後は頼んだぜよ、土産に洋酒の一本も買うて来るきに。かくして夏の号も無事完成。感謝。(編集長)

■編集後記

村氏は高知出身の美人をもらひ、矢野さんは茨城県在住のピアノの先生をする青年に。五十五回生のY&Yコンビ、金沢由里さんは、六月三十日、北海道出身でNTT勤務の青年と結婚した。この青年、婚約中に土佐の猛者どもの「高知では愛の証にサバazziを頭から食うものぞね」を信じて、目を白黒させながら食つた。これには土佐の男たちも「こりやあしよう偉い。由里ちゃんはおまんにやるぜよ」残された五十二回生のT氏、しみじみと「つぎは僕の番ですきに」

会費:会員一名・二万四千円(戸籍上の配偶者は二万円)  
なお会場は瀬田の唐橋東畔瀬田城址二千坪の名庭。高知花博・京都観光を含めたOPツアーもあるヨ。

(代表幹事 北岡顕史)



33回 佐々木泰子





父は城東中学（現追手前高校）、土佐女子高校に勤めた後、昭和二九年から五十三年まで土佐高校で教職についた。紀夫（三四回生）、道夫（三九回生）、みよ子（四一回生）の子どもが土佐高校を卒業した。

家庭での父について考えてみても、ただただ優しかったことばかりしか思い出せない。今回この手記を書くために母と兄妹に取材して再認識したが、父は子どもに「勉強しろ」とお説教したり小言を言うことがほとんどなかつた。もちろん子どもたちがそれほど良い子だったというわけではない。子どもが悪いことをしたり、成績が悪かつたりしても、父はいかにも「情けないやー」というような顔を

いた。家では甲子園出場を果たすこともあり、壇上の方達からは、終始向陽（高揚）した言葉があふれ、また野球部の功績は、何年ぶり、何十年ぶりかの再会の舞台を提供することでもあつたようです。

一方で、今年も懇親会最大の功績は、何年ぶり、何十年ぶりかの再会の舞台を提供することでもあつたようです。



## 父の笑顔

思い出の先生方⑦ 竹村 一水先生（昭和56年逝去）

三男・竹村道夫  
(39回生)

父は城東中学（現追手前高校）、土佐女子高校に勤めた後、昭和二九年から五十三年まで土佐高校で教職についた。

して黙つてることが多かつた。子どもは父のそういう顔を見ると反抗する気にもなれず、「ああまた父を悲しませてしまつた」と反省するのが常であつた。逆に子どもが良い成績をとつたり、仕事で成功したり、何か少しでも親孝行をしたりすると、本当にうれしそうな顔をして「大したもんじやにやー」と喜んでいた。そういうえは、昔の教え子が訪ねてきた時の父の顔も同じであつた。我が家には教え子の訪問が多く、一部の人々はほとんど家族同然に

聞いてみたら、「やつぱりえにやー」と言ったそうである。私自身は、よく海釣りに連れてついてもらつた。釣りたきに、忘れんうちに書いてしまつた」とこそして、い過ぎるために、その他の面白にやー」とこそして、いた。一方で数学に頭脳を使っているのではないかと思われることがあつた。テレビ番組なども、蝶や鳥などの出ていたところがあつた。テレビ番組中継など単純なものが好きであった。またひどい機械音痴で、洗濯機やビデオ機器など、ちょっとした電気製品も扱えず、「あんなに頭の良い人が、何でこんなに簡単なことが判らんろう」と不思議がされていた。

自然と親しむことは大好きで、子どもたちや生徒と山歩きや海釣りによく出かけていた。「山は無条件にええにやー」というのが口癖であつた。一度登山からの帰り道、土砂降りの雨の中で、兄が「これ

かの因縁かもしれない。昭和五六年の夏、父は自分の仕事にも暇ができるので、また山歩きをして蝶を探るの

だと言つて鋸を使って展翅板を作つて。その時に軽い咳をした。それが肺癌の初発症状であつた。その四ヶ月後に父は帰らぬ人になつた。十二月十一日のことである。三人の息子の禁煙は父の贈物である。



## 新年会は『再会の舞台』

前半の総会会場では、去年母校が夏の甲子園出場を果たしたこともあり、壇上の方達からは、終始向陽（高揚）した言葉があふれ、また野球部の功績は、何年ぶり、何十年ぶりかの再会の舞台を提供することでもあつたようです。



### 資産運用の決定版!!

100万円からの新型定期預金  
**スーパーMMC**

お預け入れ期間が3ヶ月、6ヶ月、1年、2年、3年の5タイプ。総合口座にセットすれば自動融資もOK。自動継続もご利用いただけます。

1,000万円からの最高利回定期預金

**大口定期**

お預け入れ期間は期日指定方式(1ヶ月以上2年以内)と定型方式(1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年、2年)がお選びいただけます。自動継続もご利用いただけます。



ゆたかなくらしのパートナー  
**四国銀行**

延期の経緯は母校創立七十周年記念事業として同窓会本部名簿が今秋刊行されるため同時期の発行は勿体ないし、広告協力者にも二重の負担をかけるので時期をずらした方がいいということになつたものでです。

名簿作成委員会では九月以来、学年幹事の方々のご協力を得て最新の情報を収集しました。長期的な展望にたつて今回初めてコンピューター入力でデータ管理することに着手致しました。入力にあたっては大石和男氏（40回）のおせわで帝京技術科学大学の学生さんにアルバイトをお願いし、修正等については小島三

初めてコンピューター入力を採用しましたが、同窓会としては機械がないため日本テクナート、リコーなどの機械を使用させてもらって、急場をしのぎました。

名簿作成だけでなく、あて名シールの印字、会費納入のチエツクなど幅広いデータ管理をする必要性がこれから高まるものと思われます。このためにはやはり、同窓会専用の機械が必要で、三月の常任幹事会にかかる結果、購入

コンピュータ導入へ

浦部孔明（51回）、横川寿彦（52回）、高村禎二（53回）  
島内聰（53回）の各氏に特にご尽力いただきました。

文部省の作成は  
来年に延期になります

事務局からのおわび

の連続でした。

二三  
卷之三

二

業用マイクロコンピュータシステム開発  
& LANシステム  
株式会社 マイクロネット  
表取締役 山崎 郁太郎  
(41回生)  
本社 〒130 東京都墨田区江東橋4-24-4 1103  
(TEL / FAX) 03-634-7333  
工場 〒314-01 茨城県鹿島郡神栖町神栖2-6-1  
(TEL / FAX) 0299-92-7148

三陽美術印刷株式会社  
代表取締役社長  
東 條 稲 夫<sup>(28回)</sup>  
豊島区南大塚3-38-13 正和ビル  
TEL 03-981-3079

六本木司法書士合同事務所  
司法書士 横原温幸 (41回生)  
司法書士 鶴和千秋 (41回生)  
〒106 東京都港区西麻布1-8-20 エメロ一  
西麻布3F 電話(470)1055 FAX(470)14

有限公司 さんふらわあ商事  
代表取締役 瀬川和聲 (33回生)  
〒164 東京都中野区中野5-59-1興産ビル  
● パブスナック さんふらわあ ☎388-9576 PM 7:00~AM 1:00  
● パブ スリーエイト ☎389-9348 PM 7:00~AM 3:00  
● パブラウンジ ピア ☎388-2506 PM 7:00~PM 12:00  
—— 日曜日は定休日です ——

**CHIKAMI**  
専務取締役 千頭邦夫 (41回生)  
**チカミミルテック株式会社**  
本社 〒780 高知市追手筋1丁目6番3号  
TEL (0888)22-1181 FAX (0888)24-5729  
東京 〒105 東京都港区浜松町2-1-16第3柏谷ビル  
TEL (03)578-6801 FAX (03)578-6802  
静岡 〒411 静岡県田方郡函南町桑原1300-227  
TEL (0559)74-2224 FAX (0559)74-1998

# おめでとう母校70周年

## 名簿、出版など多彩に記念行事

大正九年に筆山の麓、鏡川の畔に創立された母校の七〇周年を記念して、同窓会本部ではさまざまに記念事業を予定しています。

### 記念名簿の発行

十一月発行を目標に、作成

### 70周年記念出版

母校に熱い想いを込めて昭和最後の甲子園

を知る第二四代応援団長、清谷知郎氏（筆名

）崎村泰斗・52回）が

平成元年夏、十四年ぶりの土佐高甲子園出場

に感激して一気に書き

上げた、泣き笑い青春

記。

昭和五〇年、幽霊部

として五一年春と連続出

場。燃えに燃えた若き情熱。

甲子園は全力疾走の

土佐を忘れてはいなか

った。本書は題名が示

すとおり、応援席の全

力疾走の記録であり、

同窓一人一人の青春の

記録もある。

◇ ◇ ◇

70周年記念事業の一

つとして、同窓会は本

書を刊行します。

●七月中旬発売

定価1300円（税込）

お申込は母校まで。

33—7373）までご連絡下さい。

八月十二日に

記念同窓総会

昨年、甲子園の試合と同日

同時刻の開催というハプニングでT.V.観戦の応援総会とな

ったが、ことしは七〇周年記

念総会として左記の要領で開催の予定。

☆会場 八月十二日（日）

三翠園ホテル（高知市鷹匠町）

記念式典は

十一月十七日に

母校の記念式典は創立記念

日の前日、十一月十七日の土曜日の午前十時から、母校講堂で開催されます。午後六時

基础資料調査中です。

今回は協賛広告も掲載しますので、多数の会員各位のご応募をお願いします。

また、住所変更などの節は学校内に新設された同窓会本部事務局（電0888-33-4394、FAX0888-33-7373）までご連絡下さい。

八月十二日に

記念同窓総会

昨年、甲子園の試合と同日

同時刻の開催というハプニングでT.V.観戦の応援総会とな

ったが、ことしは七〇周年記

念総会として左記の要領で開

催の予定。

☆会場 八月十二日（日）

三翠園ホテル（高知市鷹匠町）

記念式典は

十一月十七日に

母校の記念式典は創立記念

日の前日、十一月十七日の土

曜日の午前十時から、母校講

堂で開催されます。午後六時

## 北陽に快勝、楽しみな“夏”

### ——記念試合観戦記

六月十日、今春の選抜野球校を春野球場に招いて、創立70周年記念試合を行った。当

日は梅雨の合い間の好天に恵まれ、多数の同窓生がスタンドにつめかけた。松浦校長の挨拶、昭和二十七年に、はじめて甲子園に出場した時の池上（二八回）—水野（二九回）のバッテリーによる始球式等のセレモニーのあと試合開始。

先頭バッター岩崎のライトフェンス直撃の二塁打など、立

より、三翠園ホテルで祝賀会が予定されています。その他記念講演、記念誌の発行、新聞広告などが検討されており、準備しております。

### 招待野球

六月十日、今春の選抜野球大会で大健闘した大阪・北陽

が予定されています。その他記念講演、記念誌の発行、新聞広告などが検討されており、準備しております。

高校を春野球場に招いて対戦。高校野球の原点を内外に示しました。第一試合は北陽対宇佐分校。夜は「全力疾走の夕べ」を開催、同窓・関係者多数が参加して土佐高野球の栄光の歴史を語り合いながら、夏の大会に向けて気勢をあげました。

市内のサンライズホテルで開催、同窓・関係者多数が参加して土佐高野球の栄光の歴史を語り合いながら、夏の大会に向けて気勢をあげました。

ち上りから、センバツで大活躍したエースの寺門投手を攻め、長短16安打をあげて11点をうばい、守っては昨夏の甲子園投手川村が強打線を7安打・5点におさえ、見事快勝した。

北陽 000000050 — 11×5  
土佐 102000512 × — 11×5  
(北陽) 寺前一和田  
(土佐) 川村一仙頭

夜は「全力疾走の夕べ」と題して、サンライズホテルで記念パーティが開かれ、同窓・関係者約二百名が参加して、土佐高野球の栄光の歴史を語りながら、夏の大会に向け、気勢をあげた。県予選は七月十八日（組合せ抽選

七月七日）から始るが、昨年以上に本命不在の混戦と云われており、今の調子を維持出来れば、二年連続の甲子園も夢ではない。

（30回・浅井伴泰）



## 若者は国際社会を目指す

母校の伝統生かすスイス公文学園

公文教育研究会  
取締役教育主幹

岩谷 清水 (27回)

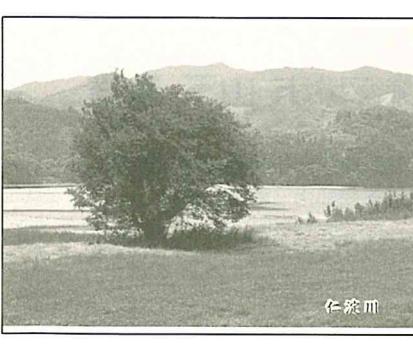
世はまさに明治初期の「文明開化」に代わって「国際化」オペラード。大学も「国際情報学科」「国際関係論」等、とりあえずシャッポに「国際」化とは、そもそもともなく学生が集まくる御時勢。「国際化」とは、そもそも何ぞや』等といふ議論を飛び越えて、国際化へ、国際化へと草木もなびく。なびく草木も、ピンからキリまで。ピンの草木は意欲も学力も、なかなかのもの。二十世纪末期の日本に、希望あり。

かくいう私も、国際教育プログラムとして十四年前からスイス・サマースクールを、八年前からはアメリカ・サマースクールを主宰し、小学生から高校生まで毎年現地で指導してきた。累計生徒総勢はすでに千数百名に達するが、國際的な意識をもつた優秀な若者がぞくぞく育ててきている。高い知力と経済力に恵まれた日本人が、今こそ世界の

男女共学、全寮制で、週五日、毎日八時限までの授業のほか、寮での自習時間が義務化された。第一期生の応募者（本年三

今、こんなことをしています

— (7)



龍馬も、鯨も待っている  
ふるさと高知

暮らしきいき、ビビッドパンク  
高知銀行

東京支店 中央区八重洲2-6-21(電)03-273-3061